

活動報告書  
よこはまワンダーキッズ ワンダーコース ひまわりクラブ  
第7回 「～オモイをカタチに～ 基地づくり」

実施日時:2019年1月13日(日)

会場:川崎市青少年の家(神奈川県川崎市)

<活動のねらい>

●仲間とひとつのものを作り上げる。  
⇒話し合いや思いやりを大切に、班のみんなで取り組む。アイデアを広げ、想像を形にする。

<プログラムの構成要素>

自然に対する好奇心 ★★★  
創意工夫を楽しむ心 ★★★★★  
仲間とやってみようとする心 ★★★★★



冬休み明けのワンダーキッズは、へとへとになるまで楽しんだ1日でした。朝はエンジン全開！笑顔たっぷりの電車移動でした。班ごとに「地下がある基地を作りたい！」「二階建てにしたい！」など、イメージを膨らませながら、話し合いを進め、わくわくとした表情で楽しみな様子でした。



午前中は、キャンプカウンセラーが考えたキーワードを答えるゲームです。これまでの活動を振り返るクイズや班のいい所を考えるものがありました。班のみんなで「良いところはどこ？」「いつも笑っているよね！」と話しながらお題を解き、力を合わせてキーワードを答えることができました。



ゲームのあとは、班の時間です。お昼の時間や基地をつくる場所、それぞれの班で決めて動き、基地づくりが始まりました。「この枝、ドアみたいにできる!」「この葉っぱで屋根を作りたい!」など、アイデアがどんどんと広がっていきました。



ただアイデアを出すだけでなく、「〇〇が作りたんだけど、どうかな?」「どこに作ろうか?」と会話が弾み、自分たちの“班”で作る意識を持っていることを感じました。



回数を重ね、班の仲間の性格を理解し、思いやる心やその友だちがどう思っているのかを考えている様子が伺えました。みんなのアイデアが詰まった基地が完成し、「見て見て!」と誇らしげでした。「これが壁でこれが屋根!これはハンモック!」と説明している表情は満足感でいっぱいのように見えました。次回の8キロチャレンジハイクも、班のみんなと遊びを発展させながら楽しく歩ききってほしいと思います。